

# クレッセ新聞

2024年7. 8月発行  
No. 163

発行 クレッセ動物病院  
〒263-0001千葉市  
稲毛区長沼原町794-1-1  
TEL 043-286-8796  
http://cresse-ah.com

みなさん、こんにちは☆今年の夏は観測史上最も暑くなった去年の夏と同じくらい猛暑になるらしいです。人ももちろん、わんちゃんねこちゃんの体調管理に気を付けてお過ごしくださいね!!

## マラセチア性皮膚炎

マラセチアとはカビの一種(真菌)で健康的な犬の皮膚や耳道などに常在しています。しかし過剰に増殖してしまうと皮膚炎を起こすことがあります。

### 原因

マラセチアが増える原因として湿度が高い環境だと増殖しやすい性質があります。皮脂が多かったり皮膚を過剰に舐めたりが続くと異常増殖が起こり皮膚炎を起こしてしまいます。また内分泌疾患や食物アレルギー、代謝異常などの基礎疾患があり皮膚のバランスが崩れた時などに過剰な増殖が起こると言われています。梅雨時期は高温多湿でカビが繁殖しやすい環境なのでトランプルが出やすく注意が必要です。

### 症状

主な症状としては皮膚の赤みや痒み、皮膚が脂っぽくベタベタしている、フケがでる、独特な臭い、脱毛などです。症状が進行すると皮膚が厚ぼったく(苔癬化)なったり、黒く色素沈着することもあります。

【好発犬種】シーズー・ウエスティー・パグ・コッカー・スパニエルなど…

【好発部位】外耳・口や顎・脇・内股・爪の間・会陰部など…

### 治療

マラセチア性皮膚炎は基本的にはシャンプーを使った洗浄、抗菌薬による内服療法や外用薬(塗り薬)の処方です。抗真菌薬のシャンプーによる薬浴治療で皮膚のバリア機能を引き出しマラセチア菌を異常増殖させないことが大切です。マラセチア外耳炎の場合は耳洗浄や点耳薬、内服薬による治療、また基礎疾患がある場合はそちらの治療も行います。

ちなみにマラセチアは皮膚の病変部位の組織や耳垢を採取させてもらい顕微鏡で確認すると簡単に見つけることができます。マラセチア菌は雪だるまのような形をしています。

### 最後に

皮膚炎は生活環境を整えることも大切です。梅雨や夏は高温多湿になりすぎないように温度と湿度を調節し、冬場は暖房の効きすぎで皮膚が乾燥すると炎症が悪化することがあるので注意が必要です。



### ☆西山院長☆

最近ミニトマトの栽培を始めました。全くの初心者なので、トマトに適した土の入った袋のまま苗を植えて栽培する簡単なものになりました。最初植えたばかりの頼りない苗が日に日に成長して3週間程すると花が咲き、ついに実をつけるようになりました。植物でも生長の過程がはっきり分かって面白いですね。あとは収穫が楽しみです。

### ☆明石獣医師☆

1・2月のつぶやきで開業のため当院を退職することをお伝え致しました。その後、当初予定していたよりも開業時期が早まりましたのでお伝えさせていただきます。現段階では今年の9月末に退職予定で調整しています。また随時、詳細につきましては、お伝えしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

### ☆佐藤☆

2回目のコロナに罹りました。1回目も今回も家族からの感染だったのですが、家だとしても油断してしまうし、避けようが無く困ります笑。完全防備の外より無防備の家で2回も感染したことを考えると、マスク手洗い消毒の大切さを実感します…。前回よりも症状的には軽かったように思いますが、検査が陰性になって咳が続くのが厄介で皆さまや病院のスタッフにご迷惑をかけてしまっておりまして本当に申し訳ないです…。これを書いている今も絶賛咳き込んでおりますが一瞬も早く完治させます。皆さまもお気を付けくださいね!

### ☆三浦☆

我が家には、あまり人慣れしていないセキセイインコが一羽いるのですが、最近モフモフが恋しくなり、でも犬猫を迎えるのはハードルが…という事で、新しくモルモットをお迎えしました! 我が家のモルモットの歴史は長く、私が小学生の頃に大阪のとあるペットショップで、「モルモット無料」と書かれた子をお迎えした事から始まりまして。今いる子で6代目です。小さな身体ですが、割と感情豊かで、冷蔵庫を開けたりすると、野菜がもらえると思って、爆音で鳴いてアピールしてきます。なにより、プルプルした魅惑の唇と、寸胴なモチモチボディがたまらなくかわいいです(\*・\*)♪

### ☆藤川☆

前回のおすすめ動画に引き続きよく観ている動画があります。それは、鳥羽水族館のラッコ水槽ライブカメラです!! 24時間ライブ配信しているので私も家で付けっぱなしで観ています。メイちゃんやキラちゃんの2頭のラッコがいるのですが2頭ともめちゃくちゃカワイイです。今日本の水族館には全部で3頭のラッコしかいません。三重県と福岡県にある水族館でしか観る事ができないのでライブ配信でいつでも観られる世の中になってくれて良かったなあとしみじみ思います。絶滅危惧種になっているラッコ、3頭とも長生きしてほしいです☆

## スタッフのつぶやき



## ママの怖いお話

近年話題になっている、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)をご存じですか?  
SFTSウイルスを保有しているマダニに咬まれることにより感染する人獣共通感染症です。感染した犬や猫の体液に直接触れた場合に感染する可能性があります。ご心配できません。  
人が感染した場合、潜伏期間が6〜14日、臨床症状が発熱、消化器症状(嘔吐、下痢、腹痛)、下血など、筋肉痛、神経症状、出血症状など。致死率は10〜30%です。

猫が感染した場合、人とはほぼ同様の症状ですが黄疽する場合があります。し尿と下痢が少ない事が異なります。致死率は約60%と非常に高いです。犬が感染した場合、人とほぼ同様の症状で致死率は約40%と言われています。ネコ科の動物の感受性が高いとされており猫から人への感染には特に注意が必要です。  
有効なワクチンや薬がないのでダニ予防が推奨されます。特に外にでる犬・猫にはノミダニの駆虫を強くおすすめします。

8月12日(月) 8月14日(水)は  
休診日となりま

す。お薬・フードの在庫には十分ご注意ください。早めのご注文をよろしくお願い致します。

